

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 産業創造課  
 担当名: 技術支援担当  
 内線: 3777

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P13	AI・IoT活用推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費		
事業期間	平成27年度～令和6年度	根拠法令	なし				針路分野施策	11 稼げる力の向上	SDGsゴール 9	
							1102	変化に向き合う中小企業・小規模事業者の支援	SDGsターゲット 9-5	
<b>1 事業の概要</b> IoT及びAIの実装に向けた普及や活用・導入支援などを産業振興公社と産業技術総合センターが連携して実施する。 企業のIoT及びAI導入の実効性を高めるため、セミナー等での事例の横展開など企業支援に重点化して取り組む。  普及・導入支援 △7,502千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 県産業振興公社内にコーディネーターを設置するとともに、普及セミナー、活用支援等を実施する。また、SAITECで導入した模擬工場やAIソフトウェア等の利用、及び企業への技術職員派遣等による技術支援を通じて、県内ものづくり企業へのAI及びIoTの導入を支援する。  (2) 事業計画 コーディネーターによる相談対応等 普及セミナー、AI・IoTツール体験会の実施 先進企業を視察した際に、自社設備との比較検討シートを作成し、AI・IoTの導入を支援 SAITEC内の検証ラボと模擬工場、導入に係る技術相談  (3) 事業効果 AI及びIoTの普及啓発や導入支援等により、県内中小企業の「稼ぐ力」の向上を図ることができる。  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 埼玉県産業振興公社、民間企業、専門家等と連携して実施する。  (5) 補正予算の概要 普及・導入支援 ・補助金の交付決定額が見込みを下回ったことによる減額 ・事務費の節減により生じた執行額の減額						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)、(県10/10)公社0										
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×2人=19,000千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		繰入金								
決定額	△7,502	△7,502							0	43,556
現計額	51,058	51,058							0	

## 事業内訳書

事業名	AI・IoT活用推進事業		
単位事業名	普及・導入支援	予算額	△ 7,502千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 産業振興・雇用機会創出基金繰入金	△7,502	—	
合計	△7,502	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△80	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
旅費	△84	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
需用費	△618	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
役務費	△65	—	事務費の節減により生じた執行残の減額
使用料及び賃借料	△150	—	事務費の節減により生じた執行残の減額

単位事業名	普及・導入支援	予算額	△ 7,502千円
-------	---------	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△6,505	—	補助金の交付決定額が見込みを下回ったことによる減額
合計	△7,502	—	